

加盟都道府県体育（スポーツ）協会等
事務局長 殿

公益財団法人日本体育協会
事務局長 河内 由博

国民体育大会関係決定事項等について（通知）



平素より本会国民スポーツ推進事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、去る 8 月 25 日開催の平成 28 年度第 2 回国民体育大会委員会において、下記の件について決定しましたので通知いたします。
なお、別紙資料につきましては、日本体育協会 HP にて PDF 版を公開いたしますので、以下のページからダウンロードの上、ご参照ください。

URL : <http://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid/1067/Default.aspx>

記

【決定事項】

1. 「国民体育大会組合せ抽選会実施に係る考え方」の改定について 別紙 1
 - 平成 21 年 5 月 20 日付「国民体育大会組合せ抽選会実施に係る考え方」について、「組合せ抽選においては、完全な無作為による方法で行うことを第一義とする」ことが明確になるよう文書の一部を修正、提案の通り承認された。
※ 平成 28 年 8 月 25 日付の改定とし、第 72 回冬季大会（長野県）から適用する。
2. 国民体育大会功労者表彰について 別紙 2
 - 提案の通り、38 名の対象者が承認された。
※ 第 71 回本大会への参加をもって通算 30 回の参加となる 6 名については、本大会の参加申込完了後に、正式な表彰対象者となることから、その取扱いについて、原委員長へ一任された。
 - 表彰式は第 71 回大会（岩手県）役員懇談会に先立ち実施する。
3. 第 71 回大会（岩手県）関係について
 - (1) 競技別実施要項の変更（ハンドボール競技） 別紙 3
 - 提案の通り承認された。
※変更点
➤ 競技中のユニフォームに関して、本年 4 月の規則変更に伴い「10 参加上の注意」の内容を変更。
4. 第 72 回大会の参加資格、年齢基準等の解釈・説明について 別紙 4
 - 第 71 回大会からの主な変更内容を反映し、資料の通りとすることが承認された。
5. 第 72 回冬季大会（長野県）関係について
 - (1) 実施要項の変更 別紙 5-1
 - 提案の通り承認された。
※変更点
➤ 「未定」であった「大会参加負担金」を、従前どおり、少年種別選手 1,500 円、それ以外の者 2,000 円とする。

- フィギュアスケートの競技規則のうち、滑走時間の規定に関して、今シーズンからの国際ルールの変更を適用し、表記を修正。
- (2) 予選会免除対象大会 別紙 5-2
 (3) 中央競技役員数及び同所要経費基準 別紙 5-3
 (4) 参加章の意匠 別紙 5-4
 (5) 冬季大会のイベント事業の実施について（スキー競技） 別紙 5-5
 ● 提案の通り承認された。
6. 第 72 回大会(愛媛県) 関係について
 (1) 実施要項総則の変更 別紙 6-1
 ● 提案の通り承認された。
 ※変更点
 ➤ 「国民体育大会ドーピング検査同意書」の取扱いについて、選手が未成年（20歳未満）の場合、本人は署名のみで捺印は不要、という取扱いに変更。
- (2) 医療救護要項の変更 别紙 6-2
 ● 提案の通り承認された。
 ※変更点
 ➤ 救護班の編成について、「歯科医師」と「アスレティックトレーナー」を追加。
- (3) デモンストレーションスポーツ競技会場の変更 别紙 6-3
 ● 提案の通り承認された。

7. 第 73 回冬季大会スキー競技会（新潟県）関係について
 (1) 愛称・キャッチコピー・マスコットキャラクターについて 別紙 7
 ● 提案の通り承認された。

8. 第 73 回大会（福井県）関係について
 (1) 競技会場名の変更 别紙 8
 ● 提案の通り承認された。

9. 第 76 回大会（三重県）関係について
 (1) 愛称・スローガン・規定書体・マスコットキャラクターについて 别紙 9
 ● 提案の通り承認された。

【報告事項】

1. 国民体育大会委員会の編成について 別紙 10
 ● 国民体育大会委員会委員の変更（岩手県選出委員）、新規就任（茨城県選出委員）について報告された。
2. 第 71 回大会（岩手県）関係について
 (1) テレビ放送等 别紙 11-1
 (2) 協賛企業の看板掲出計画 别紙 11-2
 ● 資料の通り報告された。
3. 第 73 回冬季大会スケート競技会（山梨県）関係について 别紙 12
 ● 種目ごとの実施日等について、資料の通り報告された。
4. 第 73 回以降の冬季大会について 别紙 13
 ● 第 73 回冬季大会の開催地について、開催地が未定であったアイスホッケー競技会について、神奈川県に対し正式に開催要請を行ったことが報告された。

5. 国体パートナープログラム（協賛制度）関係について
 - (1) 第72回冬季大会（長野県）……………別紙14-1
 - (2) 第74回大会（茨城県）……………別紙14-2
 - 資料の通り報告された。
6. 第3期実施競技選定について
 - 中央競技団体へのヒアリング調査の実施状況等について報告された。
7. 名称変更について
 - 国民体育大会の名称変更について、現在の取り組み状況が報告された。
 - 本会加盟団体に対して、8月9日付で、日本体育協会の名称変更と併せて「国民体育大会の名称変更について」のアンケート調査を実施（締切…9月26日）。
 - 国民体育大会の名称変更については、新たな名称、変更時期や導入の影響等を、都道府県体育協会、中央競技団体等の加盟団体、開催内・決定県および開催申請書提出順序了解県や、文部科学省、スポーツ庁等と十分議論・調整の上、取り進める。
 - 今後のスケジュールとしては、アンケートの集計結果を受け、日体協としての対応案を検討、12月の国体委員会において状況を説明、3月の理事会・評議員会での決定に向け、総合企画委員会と国体委員会が連携して調整を行っていく予定。